事前情報入力

所属の○都道府県名　○学校名　○校種については全ての設問で入力していただきます。

〈設問１〉実験・実習費に関する調査

１ 収入を伴う実験・実習費について※収入を伴わない実験・実習費がない学校は未記入で構いません

(1)令和２年度の収入を伴う実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(2)令和４年度の収入を伴う実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(3)収入を伴う実験・実習費について意見・要望があれば教えてください。（記述式）

２ 収入を伴わない実験・実習費について　令和４年度決算金額

○農業単独校

(1)令和２年度の収入を伴わない実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(2)令和４年度の収入を伴わない実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(3)現在の予算で、現状のカリキュラムを維持できますか。

・十分にある　　・ある程度ある　　・足りなくて困っている

(4)スマート農業等の先進的農業教育を推進するための予算は確保されていますか。

　　・十分にある　　・ある程度ある　　・足りなくて困っている

(5)収入を伴わない実験・実習費について意見・要望があれば教えてください。（記述式）

○併設校・総合学科

(1)令和２年度の収入を伴わない実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(2)令和４年度の収入を伴わない実験・実習費金額を記入してください。（記述式）

(3)現在の予算で、現状のカリキュラムを維持できますか。

・十分にある

・ある程度ある

・足りなくて困っている

(4)スマート農業等の先進的農業教育を推進するための予算は確保されていますか。

　　・十分にある

・ある程度ある

・足りなくて困っている

(5)収入を伴わない実験・実習費について意見・要望があれば教えてください。（記述式）

〈設問２〉農場基盤及び施設・設備の整備に関する調査

Ⅰ　施設・設備の整備に関すること（※施設・設備には、施設・設備に備えられる備品を含むこととする。）　なお、GAP、HACCPについては該当する学校のみ回答してください。

１　貴校で農業教育に関する施設・設備は、十分に整備されていますか。

　　　ア　十分に整備されている

イ　ほぼ整備されている

ウ　やや不十分である

エ　かなり不十分である

２　施設・設備の整備が不十分であると回答した場合（ウ・エと回答をした場合）の理由を、次のうちから選び、該当項目が複数ある場合はすべて選んでください。

　ア　新しい技術や指導内容に対応した施設・設備の整備が不十分である。

　　イ　施設・設備が老朽化しているにもかかわらず、更新が十分にできない。

　ウ　学科再編等に伴う施設・設備の整備が不十分である。

　エ　その他

　３　貴校の施設・設備では農業生産工程管理（GAP）の学習や取得に対応できますか。

ア 十分に対応できる。

イ ほぼ対応できる。

ウ　対応できない

エ　現在整備中である

４　３のウの対応ができないと回答した理由を、次のうちから選んでください。該当項目が複数ある場合はすべて選んでください。

　ア　新しい技術や指導内容に対応した施設・設備の整備が不十分である。

　　イ　施設・設備が老朽化しているにもかかわらず、更新が十分にできない。

　ウ　学科再編等に伴う施設・設備の整備が不十分である。

　エ　その他

５　貴校の施設・設備ではHACCPの学習や取得ができますか。

ア　十分に対応できる。

イ　ほぼ対応できる。

ウ　対応できない

エ　現在整備中である

６　５のウの対応ができないと回答した理由を、次のうちから選んでください。該当項目が複数ある場合はすべて選んでください。

　ア　新しい技術や指導内容に対応した施設・設備の整備が不十分である。

　　イ　施設・設備が老朽化しているにもかかわらず、更新が十分にできない。

　ウ　学科再編等に伴う施設・設備の整備が不十分である。

　エ　その他

７　貴校の施設・設備の現況について、具体的にどのような状態か、また取得した年代はいつか、下記の記号でご記入ください。

　※「取得した年代」とは、現在使用している施設・設備が学校に設置及び導入された年代です。該当物品が複数ある場合は、現在使用中のもので最も古い物品の取得した年代をご記入ください。

　（１）農場管理室などの管理棟

（２）資材運搬及び生徒輸送に関する一般車両

（３）大型の農業機械・重機類

（４）生物生産に関わる実験室と関連設備

　（５）園芸作物栽培用の温室と関連設備

（６）収穫物等の調製室・資材庫など

　（７）畜舎と関連施設・設備

（８）バイオテクノロジー関連施設・設備

　（９）食品・微生物関連実験設備

（10）食品製造・加工に関する施設・設備

　（11）農業土木関連施設・設備

　（12）造園関連施設・設備

　（13）パソコン室の施設・設備

|  |
| --- |
| 状態　ア：使用不可  イ：使用できるが安全性に問題がある  ウ：使用できるが衛生上問題がある  　エ：使用できるが利便性に問題がある  オ：使用上問題はない |
| 年代　ア：1950年代まで（昭和34年度まで）  イ：1960年代（昭和35年度～昭和44年年度）  　ウ：1970年代（昭和45年度～昭和54年度）  エ：1980年代（昭和55年度～平成元年度）  　オ：1990年代（平成２年度～平成11年度）  カ：2000年代（平成12年度～平成21年度）  　キ：2010年代（平成22年度～令和元年度）  ク：2020年代（令和２年度～） |

８　貴校で現在、整備や更新を考えている施設・設備があれば、下のア～チから選び、優先順に5つ以内でお答えください。

ア　農場管理室などの管理棟

　イ　資材運搬及び生徒輸送に関する一般車両

ウ　大型の農業機械・重機類

　エ　生物生産に関わる実験室と関連設備

　オ　園芸作物栽培用の温室と関連設備

　カ　収穫物等の調製室・資材庫など

　キ　畜舎と関連施設・設備

　ク　バイオテクノロジー関連施設・設備

　ケ　食品・微生物関連実験設備

　コ　食品製造・加工に関する施設・設備

　サ　農業土木関連施設・設備

　シ　造園関連施設・設備

　ス　パソコン室の施設・設備

　チ　その他

〈設問３〉農業最先端技術（スマート農業等）研修に関する調査

１．今年度以降、先端技術（スマート農業等）に対応した授業や校外での取り組み（予定も含む）の有無を選択してください。

ある。　ない。

２.上記質問で「ある。」を選択した場合、その取り組み内容について選択してください。○ドローン

○スマート農業全般

○最新技術

○環境制御

○遠隔操作

○ICT・IoT

○その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）記述

３.今後、最先端技術（スマート農業等）に対応できる人材を育成するためにはどのような研修が必要であるとお考えですか。（複数回答可）

○先進農家による研修

　　○農業法人による研修

　　○農業教育機関（大学・大学校）による研修

　　○農業関連試験場による研修

○資格取得を主とした研修

　　○海外研修

○その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）記述

４．今年度、最先端技術（スマート農業等）研修に参加、または実施した農業教職員の有無を選択してください。

　　ア　いる。　　　イ　いない。

５．上記設問で「いる。」を選択した場合の具体的な人数を選択してください。

　　○１名

○２名

○３名以上

６.貴校農業教職員が参加した最先端技術（スマート農業等）研修の内容を選択してください。※複数可

○ドローン

○スマート農業全般

○最新技術

○環境制御

○遠隔操作

○ICT・IoT

○その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）記述

７．貴校農業教職員が参加した最先端技術（スマート農業等）研修の研修日数を選択してください。

○半日

○１日

○２日

○３日

○５日以上

８．貴校農業科職員の最先端技術（スマート農業等）研修の研修日数は十分確保されていますか。あてはまるものを選択してください。

　　○十分に確保されている

　　○ある程度確保されている

　　○あまり確保されていない

　　○まったく確保されていない

９．最先端技術（スマート農業等）研修における費用負担についてあてはまるものを選

択してください。（複数可）

○全額支援を受けた

○一部援助を受けた（関係団体、学校予算、民間団体等）

○費用負担のない研修だった。

○教員の私費で全額負担した。

○その他

10．最先端技術（スマート農業等）研修における必要なサポートを選択してください。

（複数可）

　○施設設備の費用

○資格取得の費用

○機材購入・メンテナンス費用

○研修・講習会の参加費用

○情報提供

○参加するための人的保障

○その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）記述

　11.今年度（以降）の最先端技術（スマート農業等）研修に参加しなかった学校のみ、「研修に参加しなかった。」最大の理由を一つ選択してください。

　　○公務多忙により機会がなかった。

　　○授業計画や日程に余裕がなかった。

　　○予算のめどが立たなかった。

　○他の研修などでスキルアップにつながった。

　○最先端技術の導入はひとまず落ち着いたから。

○その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）記述

〈設問４〉各学科の教員配置数に関する調査

1. 都道府県名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
2. 学校名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
3. 貴校に設置されている学科（系列）　　　　　　　　　　　　　　　　　　選択

生物生産系　環境系　食品系　生活系　総合学科　その他

1. 今年度農業職員の配置数（事務職員枠は除く）　　　　　　　　　　　　　記述
2. 教諭の人数（臨時的任用含まず）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
3. 上記のうち女性の人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
4. 再任用・臨時的任用・講師人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
5. 上記の女性の人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
6. 実習教諭・実習助手の人数（臨時的任用含まず）　　　　　　　　　　　　記述
7. 上記のうち女性の人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
8. 再任用・臨時的任用の人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
9. 上記のうち女性の人数　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
10. 農業職員が担当する授業展開講座数（同時2展開は２でカウント）　　　　記述
11. 休職中の農業関係職員数（事務職員枠は除く）　　　　　　　　　　　　　記述
12. ここ３年間で始業式までに農業教職員不足のため授業担当者が決まらず、支障をきたしたことがありましたか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　選択

はい、いいえ

1. 何単位分かお答えください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述
2. 学校全体として、授業は講師で何とかなっているが、公務分掌や部活は人手が確保できていないと感じますか。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　選択

はい、いいえ

1. 何かあれば記入してください。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　記述

〈設問５〉実習助手の実習教諭免許取得に関する調査

Ⅰ　調査対象者に関すること

１　実習教諭・実習助手等、実習に携わる職員の配置があるか、○×を選択してお答えください。

　　　ある → ○　　　　　ない → ×

２　１の問いで ある と答えた学校では、実習に携わる職員は何人いるか、年代別にお答えください。

　ア　実習教諭　　　　　　　　　　　　　　　ア－１　１０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ア－２　２０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ア－３　３０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ア－４　４０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ア－５　５０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ア－６　６０代職員　　（　　　　）人

　イ　実習助手　　　　　　　　　　　　　　　イ－１　１０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ－２　２０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ－３　３０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ－４　４０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ－５　５０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　イ－６　６０代職員　　（　　　　）人

　ウ　期限付等　　　　　　　　　　　　　　　ウ－１　１０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ウ－２　２０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ウ－３　３０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ウ－４　４０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ウ－５　５０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ウ－６　６０代職員　　（　　　　）人

　エ　再 任 用　　　　　　　　　　　　　　　エ－１　６０代職員　　（　　　　）人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　エ－２　その他　　　　（　　　　）人

３　**２の ア** **実習教諭**の中で、高校一種免許状（実習）を取得している職員が何人いるかお答えください。

　　　ア　実習教諭　　　（　　　　）人

４　**２の ア 実習教諭**の中で、令和４年度までに実習助手から任用替えした職員が何人いるかお答えください。

　　　ア　実習教諭　　　（　　　　）人

５　２の ア 及び イ の職員の中で、免許認定講習の受講を希望する職員が何人いるか、年代別にお答えください。

　　ア　１０代職員　　（　　　　）人

　　イ　２０代職員　　（　　　　）人

　　ウ　３０代職員　　（　　　　）人

　　エ　４０代職員　　（　　　　）人

　オ　５０代職員　　（　　　　）人

Ⅱ　修得単位に関すること

１　農業関係科目（必修４単位）の修得単位数を、修得した単位数ごとの人数をお答えください。

　　ア　４単位　　　　（　　　　）人

　　イ　３単位　　　　（　　　　）人

　　ウ　２単位　　　　（　　　　）人

エ　１単位　　　　（　　　　）人

オ　０単位　　　　（　　　　）人

２　職業指導（必修１単位）の修得単位数ごとの人数をお答えください。

　　ア　１単位　　　　（　　　　）人

　　イ　０単位　　　　（　　　　）人

３　教育の基礎理論に関する科目の修得単位数ごとの人数をお答えください。

　　ア　３単位　　　　（　　　　）人

　　イ　２単位　　　　（　　　　）人

　　ウ　１単位　　　　（　　　　）人

　　エ　０単位　　　　（　　　　）人

４　教育課程や指導法、生徒指導、教育相談、進路指導に関する科目の修得単位数ごとの人数をお答えください。

　　ア　５単位　　　　（　　　　）人

　　イ　４単位　　　　（　　　　）人

　　ウ　３単位　　　　（　　　　）人

　　エ　２単位　　　　（　　　　）人

　　オ　１単位　　　　（　　　　）人

　　カ　０単位　　　　（　　　　）人

５　認定講習に関する要望として当てはまるものを全て選んでください。

　　ア　オンラインでの認定講習を実施してほしい

　　イ　講習を毎年実施してほしい

　　ウ　講習の開催の有無や予定、免許取得のルールについて農場協会のＨＰにあげるなど集約してほしい

　エ　夏季だけではなく冬季も実施してほしい

　オ　講習の開催場所を増やしてほしい

　カ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅲ　全国理事にお尋ねします。

　　実習教諭への任用替えを推進するために、農業部会や校長会等が都道府県へ働きかけを行っているか、○×を選択してお答えください。

　　　行っている → ○　　　　　行っていない → ×

行っているとしたら、どのようなことを行っているかお答え下さい。

　　　　その内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）